

# 望月研一七段を迎えて「第20回段級位認定大会」

日本棋院横浜栄支部主催:指導碁、大盤解説などイベントは大いに盛り上がった

12月24日(日)“あーすぷらざ”に級位者81名(鎌倉から子供21名を含む)が初段・昇級を目指し、集まった。

初段には13名が挑戦し、以下の6名が目的を達成した。(敬称略)

神谷賢、栗原捷、大石勝利、神谷洋希、加藤加代子、加藤龍蘭

望月七段による指導碁は、2回に分け16人の支部会員がそれぞれの置石で楽しんだ。又大盤解説には級位者から高段者まで大勢が会場を埋め尽くし熱心に聴講した。



望月七段を中央に鎌倉からの来賓：近藤氏(左)と木村氏(右)



全国第2位の会員数を誇る日本棋院横浜栄支部のベースを支えている栄区囲碁普及会が、日本棋院より「感謝状」が贈られた事を喜ぶ、**横浜栄支部・佐野支部長**

【指導碁：8面打ち×2回】



【熱戦を繰り広げた子供達】



認定大会冒頭に、栄区囲碁普及会の長年わたる普及活動が日本棋院より評価され「感謝状」が望月七段より牧野会長に授与された。



「第20回段級位認定大会」＝第2報：懇親会＝  
企画・運営に頑張った支部役員的面々が望月研一七段と大いに語りあった

【懇親会開始時です！】



【宴たけなわ！⇒打ち上げの乾杯！】

